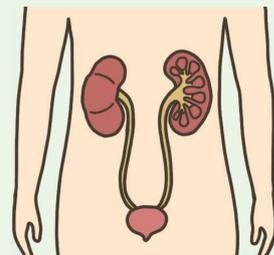


シー ケー ディー Chronic Kidney Disease CKD 慢性腎臓病 を知っていますか？

CKD (慢性腎臓病) とは？

CKD (慢性腎臓病) は、腎臓の働きが少しずつ低下する病気です。
腎臓の働きは、一度大きく低下すると元には戻りません！



腎臓の働きが低下すると…

こんな症状が現れます

- 1 高血圧になる
- 2 むくみが出て消えなくなる
- 3 疲労感、食欲の低下、かゆみ等の発生 (尿毒症)
- 4 貧血になる
- 5 骨粗鬆症になる



これらを放置すると

- 人工透析や腎移植が必要になるリスクが高まる
- 心不全・心筋梗塞や脳卒中等のリスクが高まる



腎臓専門医からの
メッセージ



田村功一教授

日本の CKD の患者さんは、
20 歳以上の約 5 人に 1 人に増加中！

CKD は無症状で進行するため、
定期的に健康診査を受け結果を確認することが大切です。

公立大学法人横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学 主任教授
公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター 病院長

健康診断の
結果の確認方法は
裏面をチェック！

CKDを早期に発見するには？

健康診断の結果をチェック！

尿検査	尿糖	(-)
	尿蛋白	(1+)
	尿潜血	(-)

尿蛋白が(1+ / 2+ / 3+)

血液検査	尿素窒素	18.0
	血清クレアチニン値	1.15
	eGFR*	42

eGFRが60未満

どちらか1つでも当てはまる場合は、
CKD (慢性腎臓病)の可能性があります！

CKDは初期であれば、
服薬や生活習慣の改善等で
進行を遅らせることができる可能性があります。

症状がなくても医師に相談しましょう。



※ eGFRは腎臓の状態を表す値です。年齢・性別・血清クレアチニン値から計算します。
健診結果にeGFRが無い場合でも、血清クレアチニン値からeGFRを計算できます。
【腎機能測定ツール】一般社団法人日本腎臓学会(右二次元バーコード)をご活用ください。



CKDの予防方法は？

- 1 塩分を控えめに
- 2 禁煙
- 3 しっかり水分を摂取し、脱水に注意
(⚠️ アルコールは除く)
- 4 定期的に運動しましょう



生活習慣だけでなく
遺伝や慢性腎炎等が
原因となることも
あります。



※上記は目安です。通院中の場合は、かかりつけ医の指示に従ってください。